

# 特別支援教室だより

令和7年12月8日第7号  
特別支援教室拠点校  
府中市立府中第六中学校  
校長 佐藤 光宏



月をまつ 高嶺の雲は 晴れにけり 心あるべき 初時雨かな

西行法師

猛暑の後の秋が一瞬で過ぎてしまい、情緒を味わう間もなく冬が到来しました。今年はインフルエンザの猛威も早く、学級閉鎖となってしまったクラスも少なくありませんでした。そんな中、2学期の期末考査も終わり、気持ちはもう冬休みへと向いているお子様も多いのではないかでしょうか。年が明ければ受験本番を控えているお子様もおります。1年生、2年生にとってはまだ先の話…ではありますが、光陰矢の如し。今から進学や将来のこと目に目を向けて、話し合ってみるのもいいのではないかと思います。1年の計は元旦にありと言います。この冬休みはスマホを置いて、お子様とじっくり話し合ってみてはいかがでしょうか。

＜小集団の様子＞

ディベート	風船バレーボール	給食メニューを考えよう
<p>＜目標＞ 他者が納得できる説明をすることができる。 議論と人格を切り離し、ディベート後は互いに健闘を称えあうことができる。</p> <p>＜活動の様子＞ 討論のテーマを発表した後、5分間の理論武装タイム。そして1対1の討論へ。各々の発表時間はそれぞれ1分。自分の好き嫌いで述べるのではなく、肯定、否定の根拠となるものをタブレットで調べ発表。審判も理由を聞いて判断するなど、これまで取り組んだことのない内容にやや戸惑いがちではあるものの楽しんで行うことができました。</p>   	<p>＜目標＞ ルールに則って、仲良く、意欲的に取り組むことができる。</p> <p>＜活動の様子＞ 風船を使ったバレーボールですが、ルールはバレーボールの基本的なものをベースに自分達で考えました。また、プレー中の声掛けについても。ミスしたときや“お見合い”にならないようにするためににはどうすればいいかを予め話しておくことで、プレー中もいい声掛けをすることができました。運動が苦手でも、風船なら容易くプレーすることができます。楽しく取り組むことができたことはとてもいい経験だったのでないかと感じています。</p> 	<p>＜目標＞ みんなで話し合い、納得して決めることができる。</p> <p>＜活動の様子＞ 理想の給食メニューを決めるに当たって、まずはテーマを決め、そこから話し合いがスタート。テーマは「三連休明けの給食」。「何かガツといきたいよね」の一言に頷く4人。主食から主菜、副菜、汁物、デザートまでスムーズに話し合うことができました。最後に出来上がったメニューを確認した際は、「これ、多いよ。絶対残す」と笑い合う姿が、三連休明けの給食メニューに一同ご満悦の様子でした。</p> 

## 今後の主な予定

- 12月15日(月) 2学期特別支援教室最終指導日
- 12月16日(火) 保護者面談開始(22日まで)
- 12月25日(木) 終業式
- 1月 8日(木) 始業式
- 1月13日(火) 3学期特別支援教室開始指導日



## 生徒数(令和7年12月1日現在)

- 府中第二中学校……28名
- 府中第六中学校……25名
- 府中第九中学校……14名(合計67名)

【問い合わせ】府中第六中学校 特別支援教室  
直通電話 042-336-6556